

第42回

全国ボランティア推進団体会議

民ボラ in 静岡

静岡大会
テーマ

言い逃げ社会に抗う～市民活動は何ができるか～

2025.

7/5 土・6 日

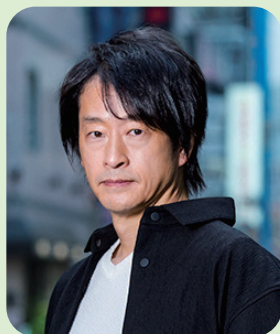
会場

静岡県総合社会福祉会館
(シズウエル)
会議室 701～703
(静岡県静岡市葵区駿府町1-70)

参加費

1日のみ 2000 円
2日間 3000 円・当日支払い可
・振り込み先は後日お知らせします

フォームより申込み



基調講演

「ネットで真実を知った人と
どう関わるか？」

(13:15 開会 12:45 開場)

7.5 土 13:30～15:10 | 会議室 703

鈴木 エイトさん
(ジャーナリスト)インターネット (web) 上にはありとあらゆる情報が飛び交っている。
ネット情報の氾濫により、選挙や感染症対策、災害支援などの現場において分断が生じている。
現状を把握し、それに向き合い対処するためにどうすればいいかを考える。

分科会1

「市民の自発性・運動性を促進する役割
～行政の補完ではない、
市民自治促進組織としての在り方～」市民活動の持つ力とそれをサポートする「中間支援組織」の
役割とは？市民の自治や運動につながっていく在り方について
考えます。

7/5 土 15:20～17:50 | 会議室 701

講師 吉田 忠彦さん (近畿大学 経営学部教授)

分科会2

「これからの多文化共生社会とは？
～市民の取り組みの可能性と課題～」人口減少が進む日本で、学びや暮らしの場として移り住む外
国人が増えています。社会システム維持の担い手として期待
が高まる一方で、多文化共生の課題も顕在化しています。課題
解決に向けて、市民活動の果たす役割や可能性を探ります。

7/5 土 15:20～17:50 | 会議室 702

講師 鈴木 江理子さん (国士舘大学教授)
松本 義一さん (NPO 法人フィリピンナガイサ代表理事)
肥田 進さん (NPO 法人開発教育 FUNCLUB 代表、しずおか自主夜間教室)

分科会

分科会3

「格差時代のつながりを考える
～市民活動と SDH の視点～」つながりの重要性については多くの人が知るところと
なっています。その一方で「つながりたくてもつながれ
ない」人たちの存在も明らかになっています。私たちの
できることとは何か？を探ります。

7/6 日 9:00～11:30 | 会議室 701

講師 武田 裕子さん
(順天堂大学大学院 医学研究科医学教育学 教授)

分科会4

「被災者支援に「対話」が外せないわけとは
～フェーズフリーで求められる『対話の場づくり』
～熱海市伊豆山土石流災害の事例から～」熱海市伊豆山土石流災害における避難所運営から3年に
わたる被災者支援の事例を通し「どうしたら平時から
対話の場づくりができるのか」について参加者と対話を
しながら考えます。

7/6 日 9:00～11:30 | 会議室 702

講師 鈴木 まり子さん
(NPO 法人日本ファシリテーション協会フェロー)

お問い合わせ

7/5 土 18:00～20:00 もちより懇親会 ●参加費別途 1500 円 ●要事前申込み

7/6 日 11:45～12:45 クロージング全体会

特定非営利活動法人 静岡県ボランティア協会 TEL 054-255-7357 / FAX 054-254-5208 / <https://shizuvol.jp/>

ボランティア推進団体会議 (世話団体)

認定 NPO 法人茨城 NPO センター・コモンズ、社会福祉法人大阪ボランティア協会、NPO 法人静岡県ボランティア協会、社会福祉法人世田谷ボランティア協会、認定 NPO 法人ちば市民活動・
市民事業サポートクラブ、東京ボランティア・市民活動センター (社会福祉法人東京都社会福祉協議会)、社会福祉法人東京都共同募金会、一般社団法人東京メディアエーションセンター、
認定 NPO 法人とちぎボランティアネットワーク、ボランティア・市民活動学習推進センターいたばし、NPO 法人山梨県ボランティア協会、認定 NPO 法人 JUON (樹恩) NETWORK (五十音順)